

令和7年度
日本人留学生奨学生申請書

1. 原則として日本語で記入すること。
2. 記入は楷書、ローマ字は活字体とすること。
3. 数字は算用数字を用いること。
4. 年号は指定以外はすべて西暦とすること。
5. 記入は黒インク又は黒ボールペンを使用すること

写真(5×4cmの
上半身の近影)を
貼付すること。

裏面に氏名・国籍
を記入すること。

氏名	フリガナ First Middle Last	男・女 未婚・既婚
	(自国語) (ローマ字)	
生年月日	西暦 年 月 日生(満 歳)	国籍
住所	日本国内 〒	電話 () - 携帯 () - E-Mail
	自国	電話
在籍大学・専修学校	大学名	大学・大学院
	専修学校名	専修学校
	所属	学部 学科 年次
所在地	〒	電話 () -
ゼミ又は、研究テーマのある者は記入すること		
推薦者 (指導教官・ 学科主任等)		

学	学校	学校名・住所	専攻	入学年月日	卒業年月日
	高校				
	大学				
	大学院				
歴職	現在に至るまでご記入ください。				
	勤務先・住所	勤務期間	勤務内容	役職	
歴家	氏名	住所	年齢	続柄	職業
族					
状					
況					
経					
済	収入(一ヶ月合計) 円		支出(一ヶ月合計) 円		
状	内訳		内訳		
況	・仕送り額 円 (仕送り者との続柄)		・住居費 円 (自宅・借家・借マンション・ 借アパート・下宿・寮・その他)		
(・本人収入額 円		・学費 円		
一	・配偶者の収入 円		・食費 円		
ヶ	・他の奨学金 円		・水熱光費 円		
月	名称		・その他(交通費など具体的に記入)		
平	受給期間				
均	・貯金からの引出 円				
)	・その他(内容を具体的に記入) 円				

当奨学会に応募する理由 (特に強調したい事があれば記入して下さい。)	
奨学金の受給を希望する期間	西暦 年 月 から 西暦 年 月 まで
<p>以上のおり記入事項に相違ありません。</p> <p>私は、令和7年度貴奨学会募集要項に記載された内容を理解し、貴奨学生として採用していただきたく申請いたします。</p> <p>他の奨学金に受かった場合、ただちに貴会に知らせ、貴奨学金の申請を辞退いたします。</p> <p>申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、貴会の奨学金の支給をとりやめられても不服を申し立てません。</p> <p>公益財団法人国際協和奨学会 殿</p> <p>申請年月日 令和 年 月 日</p> <p>申請者署名</p>	

推 薦 状

公益財団法人国際協和奨学会 殿

国籍		生年月日 西曆 年 月 日生	男 ・ 女
所属 大 学 学 院 大 学 院 専 修 学 校		西曆 年 月 入学	
		学部 学科	年次

推薦の理由

推薦者(指導教官・学科主任名等)

令和 年 月 日

大 学 名
大 学 院 名
専 修 学 校 名

職 名

氏 名

(印)

推 薦 書

公益財団法人国際協和奨学会

代表理事 堀江 瑞子 殿

	大 学 院 専修学校	学 部 学 科	年 次
氏名	生年月日		性別
	西 曆	年 月 日 生	男 ・ 女

上記の者は、本学(校)において選考の結果、貴会の奨学生として適当と認めためので推薦いたします。

令和 年 月 日

大学

大学院

専修学校

学長

校長

(印)

(例)

別紙 1

在学証明書

氏 名

生年月日

上記の者は本学〇〇〇〇（学部等）第〇学年に在学
していることを証明する。

令和 年 月 日

〇〇〇〇大学／専修学校

学長／校長 〇〇〇〇

令和 7 年度 応募論文課題

『 留学先(〇〇大学)を選んだ理由 』

原稿用紙 (400 字) を用い、5 枚以上 6 枚以内 (必ず自筆すること) にまとめ、提出すること。